

第32回 作業療法研修会 のご案内

NPO法人 POTA(精神科作業療法協会)は、作業療法研修会を精神科領域で作業療法を主体的に実践している者の「学習と相互研鑽」の場として 1982 年に始め今年で 30 年目を迎えます。

第 32 回研修会を以下の要領にて開催致しますので、ご案内申し上げます。

◆主催:NPO法人 POTA(精神科作業療法協会)「作業療法研修運営委員会」
運営委員長 大橋 秀行

開催日:2012年(平成24年) 3月10日(土)

★会場★ 文京学院大学 本郷キャンパス B館8階

住所 : 東京都文京区向丘 1-19-1

- ・東京メトロ南北線「東大前」駅下車(2番出口)徒歩 0分
- ・都営三田線「白山」駅下車(A2出口)徒歩 10分
- ・東京メトロ千代田線「根津」駅下車(1番出口)徒歩 10分



参加申込み要領

- ★募集人員 150名
- ★参加費 **事前振込み** 会員 4000円 非会員 5000円 学生 2000円
※当日参加の場合は、参加費は一律 500円UPとなります。あらかじめご了承下さい。

★申込み・お問い合わせ メールのみ

メール: otken@pota.jp

★申込み メール申込締め切り日 平成24年3月3日(土)

○申込方法: メールに①氏名(フリガナ)②勤務先 ③都道府県 ④連絡先(勤務先電話番号とEメールアドレス(携帯からお申込の方も、PCメールをお持ちでしたらお書き下さい) ⑤会員 or 非会員 ⑥懇親会参加の有無を書いて送信して下さい。⑦毎年開催されます当研修会の案内をお申込みされましたメールアドレスにお知らせをしていく予定です。希望されない方はその旨を記載下さい。

メールにて受付完了のお知らせを致しますので、一週間以内に参加費の入金をお願い致します。

○参加費振込み先: <振り込み口座> ジャパンネット銀行 本店営業部 (店番 001)

口座名 トクヒポタオーティケンシュウ 科目 普通 口座番号 6856658

- ※ ①振り込み手数料が別途かかります。
- ※ ②入金後のキャンセルの際、参加費の返金には原則応じられません。
- ※ ③申し込み・振り込み後5日以内に完了メールが届かない場合再度、メールにてお問い合わせ下さい。申込が定員に満たない場合、当日参加受付も可能です。事前にお問い合わせ下さい。

『長期入院患者と老いの世界』

精神科病院における社会的入院の問題は、人権問題としても問題視され、退院促進が進められています。

しかし、高齢化に伴う、様々な問題ゆえに退院促進の対象から外れ、将来的にも、病院の中で人生を終えざるを得ない患者さんも数多くいらっしゃる現実にも目をそむけるわけにはいきません。

社会参加という希望にむかう方向とは別に、老いや死に向かう生活を直視したうえで、私たちはどのような支援を提供できるのでしょうか。

今回は、まず、「老いの世界」について講義をいただき、また、その世界を生きる当事者からお話をお聞きし、さらには、高齢の精神障害者を多く抱える民間の精神科病院の病院としての機能の変化を含めて、長期入院を続けている高齢の精神障害者への作業療法のあり方をシンポジウムや参加者間の話し合いを通して模索したいと思います。

また、この議論の中に地域で生活する精神障害者の老いの問題も加えていければと思います。

是非ご参加ください。

研修プログラム

時間	内容	講師・他
9:30~	参加者受付開始	
10:00~	「老いゆく人を支える日々のかかわり」	健康科学大学 教授 守口 恭子氏
11:45~	当事者からのお話	当事者
12:30~ 13:15	昼食・休憩	
13:15~ 14:30	高齢患者を多く抱える民間精神科病院の今後と作業療法のあり方	東松山病院 OT 菊池 薫氏 武蔵野中央病院 OT 濱田 賢一氏 武蔵野中央病院 OT 田中 庸之氏
14:30~ 16:30	グループディスカッション	
16:30	閉会・アンケート記入	

※研修後に会場周辺にて懇親会を予定しております。ふるってご参加ください。(会費 4000円程度)

★本研修会参加は、OT協会の生涯教育のポイント対象になります。

★同内容の研修会は7月に広島にて開催いたします。

★講演者紹介 守口恭子先生 健康科学大学教授、共著「老年期の作業療法」三輪書店